# 職務経歴書

# 基本情報

氏名: 日髙 悠太

フリガナ: ヒダカ ユウタ

性別: 男

生年月日: 1994年03月22日 (満30歳)

# 学歴

入学年月	卒業年月	学校名・学部名・学科名
2014年04月	2018年03月	東京理科大学 第二部 化学科

## 学業の成果:

住友化学でフルタイムの仕事をしながら、4年間大学へ通い、化学に対する知識を深めました。RDをしながら仕事、大学で得られた知識を相互に還元しながら、厳しい条件ではありましたが4年で卒業しました。

# 職歴

Monstarlab株式会社

## Webアプリ開発 (2025年1月~現在)

所属部門: -

**役割・役職**: テックリード / 5名

プロジェクト規模:全体PM、PMOなど含めて約50名

使用技術: REACT、SST、Pulumi、AWS

## 業務・プロジェクト概要:

2025年に開業予定の沖縄のテーマパーク向けWebアプリ、ネイティブアプリ、バックエンド、管理画面の構築案件にテックリードとして参画。プロジェクト開始時にはWebのリリースまで1.5週間という非常にタイトなスケジュールの中、SSR構成のWebページをサーバレス構成に移行し、インフラの安定性を確保しました。具体的には、SSTとPulumiを活用して効率的なインフラ設計を実現し、短期間でのリリースを成功させました。バックエンドでは、インフラ、API設計、パッケージの決定フローのブラックボックス化する要素を排除するためにADRを用いた意思決定フローの導入を前提に作業を進めています。

### チームリード経験:

プロジェクトの初期段階でチームをリードし、利用部門や企画部門と一体となって課題と ゴールを設定しました。KPIの設計や期待値のコントロールを行い、全体の方向性を明確 にしました。システム化のスコープ検討や開発方式の検討を主導しました。アーキテク チャ設計では、クラウド環境(AWS)を活用し、スケーラブルで高可用性のプラット フォームを設計しています。一週間スプリントで高速に開発を進め、PBIの作成など積極 的に参加し、アジャイル開発が正しく機能するように努めました、

#### 取り組みと成果:

公開後には、瞬時に10000RPSを超えるリクエストにも対応可能な設計を行い、システムの安定稼働に大きく貢献しました。チームメンバーのスキル向上を目的にモブプロを導入し、仕様や技術の共有を積極的に行うことで、チーム全体の生産性を向上させました。また、バックエンドやCMSのインフラ構成のリードを務め、高トラフィックが予測される環境下でも耐えうるインフラの構築を主体的に進めています。

# Webアプリ開発(2024年11月~2025年1月)

所属部門: -

役割・役職: テックリード / PI全体で100名

使用技術: Golang、Next15、GCP (Cloud Run, Spanner)、Data Dog

### 業務・プロジェクト概要:

ふるさと納税を行い、ポイントの代わりに株を引き換え可能なサービスのウェブ開発プロジェクトにソフトウェアエンジニアとして参画。マイクロサービスアーキテクチャを基盤とし、各種サービスとのAPI連携を実現。全体のトラフィックは2万RPSを超える規模。

### 取り組みと成果:

NextJSのAppディレクトリを活用したフロントエンドの最適化を行い、画像の多用に対応するためにwebpやavifなどの画像最適化技術を導入。遅延実行を実装することで、ユーザー体験の向上とシステム負荷の軽減を実現しました。アジャイル開発手法をベースに、短期間でのPBI作成やリリース作業を効率的に進め、プロジェクトの円滑な進行に寄与しました。

## Webアプリ開発(2024年4月~2024年11月)

所属部門: -

**役割・役職:** テックリード / 3名

使用技術: Golang、Astro、SST、Pulumi、Terraform(初期)

### 業務・プロジェクト概要:

企業の総合ウェブサイトのヘッドレスCMSへの移行プロジェクトにテックリードとして参画。現行のカスタマイズされたCMSのリバースエンジニアリングを行い、ヘッドレス CMSへのスムーズな移行を実現しました。インフラのIaC(Infrastructure as Code)化を推進し、Terraformを初期段階で導入することで属人化を排除し、運用の効率化を図りました。

#### プラットフォーム設計経験:

システム企画からアーキテクチャ設計までを担当し、LambdaとAstroJSを活用したスケーラブルなアーキテクチャを設計しました。予算や納期が決まっていたので、利用部門や企画部門と連携し、課題とゴールを明確に設定。KPI設計や期待値のコントロールを行い、プロジェクト全体の方向性を統一しました。開発体制の調達やチームビルディングにも注力し、効率的な開発プロセスを構築しました。こちらでもモブプロなどを実践し、開発チームの効率化に寄与しています。

## 取り組みと成果:

リバースエンジニアリングを通じて現行CMSからヘッドレスCMSへの移行を成功させ、コスト削減とSEOパフォーマンスの向上を達成しました。具体的には、従来月20万円かかっていたCMS運用費用を1-2万円に圧縮しつつ、検索エンジン最適化(SEO)を強化しました。また、システム化スコープの検討や開発方式の検討を通じて、最適な開発プロセスを確立しました。

## Webアプリ開発(2022年9月~2023年10月)

所属部門: -

役割・役職: ソフトウェアエンジニア / 6名

使用技術: Golang、MySQL、Vue (NUXT3)、AWS

## 業務・プロジェクト概要:

企業のWebアプリ在庫管理システムの再構築プロジェクトにフルスタックエンジニアとして参画。DB設計からディレクション、海外チームとのコラボレーションを担当し、プロジェクトの円滑な進行をサポートしました。具体的には、Golangを用いたバックエンドの開発、MySQLによるデータベース設計、Vue (NUXT3)を用いたフロントエンドの実装を行いました。

#### チームリード経験:

定期的なミーティングやドキュメント整備を通じて、海外チームとのコミュニケーション を円滑にし、プロジェクトの品質と納期遵守を確保しました。

#### 取り組みと成果:

AWSを活用したインフラ構築を担当し、システムの可用性と拡張性を確保しました。DB 設計では効率的なデータ管理と高速なクエリ応答を実現し、フロントエンドではユーザーインターフェースの改善を行いました。

# 株式会社KiteRa

## 社労士向けSaas開発(2021年5月~2022年7月)

所属部門: -

役割・役職: ソフトウェアエンジニア / 5名

使用技術: Golang、PostgreSQL、Svelte、AWS、Python、Stripe

### 業務・プロジェクト概要:

社労士向けSaaS開発プロジェクトにおいて、日本初の36協定電子申請機能の実装を担当。シードステージからアリーステージまでの成長段階において、必要な機能を開発し、e-Govとの連携を実現しました。その結果、リリース後、新規申し込み率が10%になり、チャーンレートが1%下がりました。

### チームリード経験:

プロジェクトの初期段階から参画し、システム企画やアーキテクチャ設計を主導。開発方式の検討やアーキテクチャの設計を通じて、プロダクトのスケーラビリティと信頼性を確保しました。実装にあたり社労士のチームなどと、実際の業務フローなどを確認しつつ、各ステークホルダーと連携を取りながら、実装を進めました。また、タスクを細分化し、他のメンバーにも作業ができる粒度まで落とし込みを行いました。

### 取り組みと成果:

Golangを用いたバックエンドの開発、PostgreSQLによるデータベース設計、Svelteを用いたフロントエンドの実装を行いました。Stripeを利用した決済機能の導入など、多岐にわたる技術的課題を解決しました。これにより、社労士が効率的に電子申請を行える環境を提供し、業務効率の大幅な向上に寄与しました。

# Fignny株式会社

# CRM開発(2020年9月~2021年4月)

所属部門: -

役割・役職: ソフトウェアエンジニア / 25名

使用技術: Python (独自FW)、DynamoDB、AWS EC2、AWS Lambda、Jenkins、GitHub、

MongoDB、MySQL、Redis、PHP、Vue.js、Angular.js1.2、docker-compose

## 業務・プロジェクト概要:

SES先でのCRMサービス開発プロジェクトに従事。Lambda上でPythonを用いたAPIの展開、DynamoDBのクエリ改善、バグ対応、新規機能開発を担当しました。特に、複雑なシステム構造と多数のバグに対処するため、ドキュメント整備やデバッグ環境の構築を行い、後続担当者へのスムーズな引き継ぎを実現しました。

### プラットフォーム設計経験:

開発方式の検討では、CI/CDパイプラインの整備やチームビルディングを通じて、開発プロセスの効率化と品質向上を図りました。

### 取り組みと成果:

DynamoDBのクエリ最適化によるパフォーマンス向上、バグの迅速な修正、新機能の設計・実装を行いました。また、チーム内でのコードレビューや技術共有セッションを積極的に実施。

## フリーランス

## 土業向け時間管理ソフト開発(2020年7月~2020年7月)

所属部門: -

役割・役職: ソフトウェアエンジニア / 4名

使用技術: PHP (Laravel)、Windows、MySQL5.6、docker、FreeBSD

#### 業務・プロジェクト概要:

フリーランスとして活動し、士業向けの時間管理ソフト開発プロジェクトに参画。集計データのCSV出力機能、新規機能開発、バグ修正を担当しました。プロジェクトの要件に基づき、Laravelフレームワークを活用して効率的な開発を行い、ユーザーが直感的に操作できるインターフェースを実現しました。

#### チームリード経験:

プロジェクトにおいて主体性を発揮し、チームメンバーと協力しながら開発プロセスを リードしました。課題解決に向けて積極的に取り組み、開発全般のマネジメントを担当。 生産性と品質の向上を目指し、効率的な開発手法を導入しました。

#### 取り組みと成果:

具体的には、以下の業務を遂行しました:

- 集計データのCSV出力機能実装: ユーザーが簡単にデータをエクスポートできる機能を設計・実装。
- 新規機能開発: 顧客の要望に応じて、新しい機能を迅速に開発し、製品の価値を向上。
- バグ修正: 発生したバグを迅速に特定・修正し、システムの安定稼働を維持。

これにより、士業向けの時間管理ソフトの使いやすさと機能性を向上させ、顧客満足度の高い製品を提供しました。

# 株式会社シスナビ

## システム開発部(2012年04月 - 2018年03月)

役割・役職: ソフトウェアエンジニア / 4名

使用技術: PHP (Laravel)、Windows、MySQL5.6、docker、FreeBSD

## 業務・プロジェクト概要:

弁護士事務所向けの時間管理システム開発に携わり、PDF出力機能、モックアップ作成、ステージング環境の構築、アジャイル式開発の導入などを担当しました。チケット駆動型の開発方式を導入し、シスナビの受託開発基盤を構築しました。

#### チームリード経験:

開発プロセスの改善やチームビルディングに積極的に取り組みました。利用部門や企画部門と一体となって課題・ゴールを設定し、KPI設計や期待値コントロールを行いました。 開発体制の調達やチームメンバーのスキル向上を図り、効率的な開発プロセスを確立しました。

## 取り組みと成果:

具体的な業務内容としては:

• **PDF出力機能**: フロントエンド上でプレビュー出力が可能な機能を実装し、ユーザーが簡単に請求書を生成できるようにしました。

- **モックアップ作成**: Bootstrapを使用してユーザーインターフェースのプロトタイプを作成し、顧客のフィードバックを迅速に反映。
- **ステージング環境の構築**: docker-composeを用いて開発・テスト環境を整備し、 開発プロセスの効率化を実現。
- **アジャイル式開発の導入**: チーム内でのアジャイル開発手法を導入し、柔軟かつ 迅速なプロジェクト進行を支援。
- **要件定義・顧客対応**: 顧客とのコミュニケーションを通じて、要件定義や仕様策 定を行い、プロジェクトの方向性を統一。

これらの取り組みにより、プロジェクトの品質と納期遵守率を大幅に向上させ、顧客満足 度の高いシステムを提供することができました。

# 取得資格

• 2011年10月:公害防止管理者 水質一種

• 2011年8月: 甲種危険物取扱者

• 2010年10月: 第二種電気工事士

• 2010年07月: ボイラー技士II種

• 2010年06月: 普通自動車免許

# 活かせる経験・知識・技術

- システム構築:複雑なシステムの設計・開発から運用まで一貫して担当。特に サーバレスアーキテクチャの導入やマイクロサービスでの開発経験。
- **インフラ構築**: AWSやGCPを活用したクラウドインフラの設計・構築。IaCツール(Terraform、Pulumi)を用いた自動化。
- **要件定義・客先折衝**: 顧客とのコミュニケーションを通じて、ビジネス要件を技術要件に落とし込み、最適なソリューションを提案・実装。
- プログラマーとしての経験: フルスタック開発経験を持ち、バックエンドからフロントエンドまで幅広い技術に精通。
- 高分子科学に関する知識: 研究開発経験を通じて培った分析能力と問題解決力。

- 製造業に関する経験: 製造業向けシステム開発や材料開発の経験を活かしたプロジェクト推進力。
- スクラムマスター/テックリードとしての実務経験: アジャイル開発手法の導入・ 推進、チームビルディング、プロジェクトマネジメントを実施。

# 業務実績

# その他のプロジェクト

- 化学メーカーのバックオフィス業務RPA化(2019年10月~2019年12月)
  - **業務内容**: RPA実装、提案用PHP API作成、管理画面作成を担当。RPA フレームワークの構築を提案し、効率的な自動化プロセスを実現。
- 化学メーカー実験データ可視化ウェブアプリ開発(2019年7月~2019年9月)
  - **業務内容**: エクセル取り込みロジック、グラフ表示機能を実装。大量 データの効率的な取り込みと視覚化を実現し、研究データの分析を支 援。
- 監査法人DB統合プロジェクト (2019年2月~2019年6月)
  - **業務内容**: Alteryxを用いたデータクレンジング、メール送信機能を実 装。多様なデータソースからのデータ統合を効率化し、KPI分析の基盤 を構築。
- 予定実績管理ウェブアプリ開発(2018年12月~2019年01月)
  - **業務内容**: データ取得ロジックのLINQ編集、Outlook API連携を担当。 業務予定と実績の差分を可視化し、業務効率の改善を支援。

# 自己PR

# 情報の分析能力

研究業務において、実験データの分析から材料の影響を正確に判断し、実験計画を立案・修正してきました。このスキルはシステム開発においても、データや結果を的確に理解し、チームと議論しながら最適な解決策を導き出す際に大いに役立っています。複雑なシステムや大量のデータを扱うプロジェクトにおいても、論理的な分析能力を発揮し、問題の根本原因を特定し、効果的な解決策を提案・実施することができます。

# 問題認識力

製造業での改善活動を通じて、小さな改善点にも気づき、自発的に改善策を提案・実行してきました。前職では年間24件近くの改善提案を提出し、システム開発においても問題発見から解決まで一貫して対応可能です。これにより、業務プロセスの効率化やシステムの信頼性向上に貢献しました。常に現状を客観的に評価し、改善の余地を見つけ出すことで、持続的な成長と品質向上を実現します。

# 忍耐力・継続力

住友化学在籍中にフルタイム勤務と東京理科大学への通学を両立させ、4年間無事に学業と業務を遂行しました。この経験により、困難な状況下でも粘り強く目標を達成する力を培いました。長期にわたるプロジェクトや高圧的な環境下でも、ストレスを管理しながら高いパフォーマンスを維持することができます。この忍耐力と継続力は、どのようなプロジェクトにおいても安定した成果を生み出す基盤となっています。

# 自発性

自発的に物事を進め、新しい技術の習得やサービスの立ち上げに積極的に取り組んでいます。自身の成果物を公開するなど、継続的な学習と技術向上に努めています。具体的には、VPSやAWSを活用して自分でサーバーを構築し、git連携や成果物の公開を行っています。これにより、最新の技術トレンドをキャッチアップし、実務に即したスキルを常に更新しています。詳細はhttps://yuta.devをご覧ください。

# その他

# 個人事業主としての活動

## 生ハムの輸入販売(2018年4月~2018年9月)

スペイン産生ハムの輸入ビジネスを検討・実施。スペイン大使館より輸出許可を取得している企業情報を収集し、企業とのアポイントメントを設定。現地赴任を行い、サプライヤーとの交渉や農場見学を実施。輸入企業の選定後、テスト輸入を行い、フォーワーダーを通じた通関手続きや細菌検査、保管場所の交渉などを担当しました。ネット予約販売、広告、クラウドファンディング、店舗への飛び込み営業など多岐にわたるマーケティング活動を展開しましたが、自己資本と借入金のバランスから損益分岐点達成が困難と判断し、事業の立ち上げを中止しました。この経験を通じて、ビジネスの計画立案から実行、リスク管理までの幅広いスキルを習得しました。

# 住友化学株式会社での研究業務

## 医療用PP材料開発(2020年7月~2020年7月)

住友化学の機能性材料研究所にて、医療品グレードのポリプロピレン材料開発に従事。具体的には、コンタクトレンズ用の重合型組成の確立と、医療用PPボトルの材料開発を担当。射出成型時の冷却条件による歪みの抑制や、UV照射によるラジカル発生を防止する材料の開発を行い、容器内汚染を抑えるための新素材を提案しました。

## 高耐熱PP材開発(2015年6月~2016年10月)

住友化学の石油化学品研究所にて、バッテリーセパレータ用高耐熱PP材の基礎研究を実施。耐熱性や突き刺し強度、微多孔の均一性、空孔率などの特性向上を目指し、材料模索と構造解析を行いました。基礎データの取得を通じて、耐熱PP材の性能向上に貢献しました。

## PPフィルム材料開発補助(2016年11月~2018年3月)

包装材やバッテリーセパレーターの開発補助実験を担当。具体的には、実験の準備やデータ収集、分析業務をサポートし、研究開発プロセスの効率化に寄与しました。実験結果の整理や報告書作成を通じて、チームの研究活動を支援しました。